高浜地区振興会　広報

鳩の峯（はとのみね）

No.12
2009 7.1
平成21年7月1日

茅の輪くぐり

水天宮まつり

輪投げ大会

主な内容

会長21年度の抱負 ……2P
春の陶器市バザー ……2P
賑わい創出事業 ……2P
高浜八幡宮春季例大祭 ……2P
井戸端会議 ……3P
高浜地区球技大会 ……3P
一斉清掃 ……3P
里浜づくり ……4P
古希同窓会 ……4P
高校総体 ……4P
還暦一年後の同窓会 ……4P
編集後記 ……4P

水天宮まつり

白鶴浜の松林の中で、中向迫が祭る氏神様の水天宮まつりが６月７日に行われました。早朝から参道の清掃、しめ練り、茅（ち）の輪作りを迫民が一体となり奉仕作業を行いました。この水天宮まつりは 170 年以上続く伝統ある行事です。

茅の輪くぐりが復活して今年で 11 年になります、茅の輪をくぐると災厄から免れるといわれ、地元のこどもから大人まで約 80 人が参加していました。

白桃会長の川崎伸男さんの唱え言葉で左足から先に直径 1.3 メートルのカヤの葉と竹で編んだ輪を３回くぐり水難事故防止、長寿や健康を祈りました。また、老人会とこどもの輪投げ大会もあり、賞品をもらって嬉しそうにしておりました。

21年度の抱負

高浜地区振興会
会長　松本　由一

日頃より振興会につきましては、ご理解とご支援を賜りまして厚く感謝申し上げます。私も振興会の会長を引き受けまして、早いもので一年が過ぎました。少子高齢化で若者が年々減り予想以上に、過疎が進んでいます。

そういう中で少しでも地域が元気が出るようにと役員一丸となって頑張っているところでありますが多くの課題も沢山あります。その中でも、私を支えてくれる人たちが沢山いることに勇気を頂き感謝をしながら頑張っているところです。

地域の皆さんの振興会です。これからも色んなご意見等がありましたら遠慮なく申し出いただければと思います。今後ともご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

陶器市バザーと青空市

健康福祉部会長　田﨑　茂子

五月の連休、春の陶器市で、恒例のバザーと青空市が初めて一緒に催されました。

バザーでは、堀切花壇で丹精込めて作った唐芋の郷土料理のガネ揚げ、つきたての白餅、つみ採ってきたふつの入った餅、昼食時には、同じく堀切花壇で作ったじゃが芋と玉ネギが入ったカレーが揃いました。又、生産者の皆さんの思いの込められた新鮮で、安い野菜や果物の青空市も同時に行われました。

多くのボランティアや、飛び入りのお手伝いの皆さんもいて、大いに賑い、出来上がりが間に合わない程でした。

多くのボランティアの方々に支えられたこの様な活動が、又いつにない賑いが、住む人一人一人が支え、育てていくことが、高浜地区の発展につながる様願っています。

青空市

手作りバザー

第2回 高浜地区 賑わい創出事業 ワークショップ

5月10日(日)午後1時～
講師：神奈川大学曽我部教授

5月10日、第2回ワークショップが開催されました。

まず事例紹介では、徳島県上勝町のおばあちゃん達が葉っぱを料亭に売って儲けて成功している。上勝町はお昼を食べる所すらないとのことで、ワークショップでは各班から情報発信、案内所、食堂、田舎料理、茶のみ場・憩いのスペースを、建物と生業を活かし賑わいを取り戻そう等の具体的な意見が出されました。

曽我部教授からは、「高浜には観光なり滞在なり色々あるが、情報が整ってなく、陶芸を2、3日して、次は魚つりをしたり、1週間ぐらい滞在するのが今流行しているので広く深く、地域の情報が整っている場所とネットがあれば長期滞在に快適に過ごせる町だと思った。

高浜自体がこれだけのポテンシャルを持っているので活かして欲しい。大事なのは一歩踏み出して欲しい。」との助言がありました。

高浜八幡宮 春の例大祭

4月5日、春の例大祭が行われました。

当日は、天候に恵まれ、道中も大変賑わっていました。

高浜八幡宮春の例大祭・諏訪神社

井戸端会議総評

振興会副会長
大里　集

地区民の悩みや意見をお聞きし、住みやすい地域にと、五月二十五日から六月十日にかけ、井戸端会議を実施しました。今回は市民生活課の職員も同行し、生活習慣病予防のための特定健診をと呼びかけました。西天草分署存続と防災無線を聞き取りやすくする件は、見直しの検討委員会設置や調査を致しますとのことです。

空家や休耕地が多くなる中、旧役場跡地周辺を活性化する事業にも取り組んでいます。さらに出郷者の皆さんが喜び地元が元気になるプログラムとして、ふるさと家族便会員募集の案内もさせて頂きました。ハードルは高いですが皆さんの熱意が成功につながると思います。

今回頂いたご意見や生活改善については検討会を重ね対処してまいりたいと思いますのでご協力をお願い申し上げます。

元向内峰地区

松下地区

大庵・皿山地区

上河内・大野地区

高浜地区球技大会

5月24日、高浜地区球技大会が開催されました。

今年も昨年と同様グラウンドゴルフとミニバレーに各地区の老若男女の選手がなごやかな笑い声の中、楽しく競技に参加していました。

成績（結果）は次のとおりです。

ミニバレー優勝（白木チーム）

高浜地区球技大会結果

（平成21年5月24日(日)）

ミニバレーの部
- 1位　白木チーム
- 2位　諏訪Ａチーム
- 3位　元内峰Ｃチーム

グラウンドゴルフの部
- 1位　諏訪Ａチーム　（スコア：255）
- 2位　宮の平Ａチーム（スコア：264）
- 3位　大庵Ａチーム　（スコア：265）

個人の記録
- 1位　大野　兼光（スコア：34）
- 2位　西岡　恒隆（スコア：34）
- 3位　西岡恵美子（スコア：34）
- 4位　清水ツナエ（スコア：38）
- 5位　西崎　　孝（スコア：38）
- 6位　宮口　光敏（スコア：38）

6月14日(日) 高浜地区一斉清掃

6月14日(日)、高浜地区一斉清掃が行われました。

梅雨入りしたとはいえ、当日は天候に恵まれ、区民は朝早くから清掃場所に集まり、沿道や川の清掃などを行いました。

皆さんの流した汗のおかげで見違えるようにきれいになりました。ご協力ありがとうございました。

グラウンドゴルフ優勝
（諏訪Ａチーム）

温かい善意のご寄付ありがとうございます

（香典返し）

中田　正満様（故米子様）　諏訪
岩下ヨシ子様（故光春様）　内野
川原一二三様（故丸野サミエ様）　白木
宮口　喬様（故キヌ様）　中向

心よりご冥福をお祈り致します

寄付金は高浜地区振興会の活動に有効に活用させていただきます。

里浜づくり

六月七日(日)、里浜づくり事業が開催されました。

シーカヤック

古希同窓会を終えて

昭和三十八年高浜小卒　八十川　恒幸

古希祝を迎えるための昨年の九月の準備の頃には、古希という文字に同窓生だれもが抵抗を感じたものと思う。字から見ても、いかにも歳とったなーと思えるから、昔は数えの七十歳にふさわしい呼び名だったのだろう。いざ参加締め切りの本年二月末日になって二十八名ほどの参加の返事をもらい、三月二十日頃になって、残念ながら持病、又は体調が悪くなったと欠席者が続出、最終的には二十一名と恩師を合せ二十二名となった。

この事を考えると、やはり古希という年齢になっているのかなーと感じる思いでした。三時間近くの懇親会では、昔の学生時代や現在の状況等の話しに花が咲き、それは楽しい良き思い出の残るひとときでした。

そしてまた、三年の内には、大阪もしくは長崎方面で同窓会をとの話しも出て、元気で逢えることを誓って閉会しました。

平成21年5月29日　県高校総体開会式において

RKKテレビより撮影

県立天草高等学校天草西校・高原康幸君が「郷土が育んでくれたとの」すばらしい選手宣誓をおこないました。とても明るいニュースをもたらしてくれました。高浜の皆んなが高原君のことを誇らしく思いました。

一年後の同窓会

昭39　高浜中卒業生

昨年の還暦祝の席で、一年後大阪市で同窓会を開く話で盛り上がり、今年三月、実現しました。

大阪の会場に集ったのは三十六名。昨年の欠席者の顔も見え、中学卒業以来の人もいましたが、すぐに当時の気持ちに戻り、笑い、歌い、語り合い、時の過ぎるのを忘れ、都会の空気もちょっぴり味わいました。

今は、同窓生にそれぞれの人生が過ぎました。道はそれぞれでも、幼い日を過ごした郷里での思い出は、共に心の奥底に残っています。再会を約束して、別れを惜しみました。

編集後記

梅雨入りしたものの好天が続いています。本格的な梅雨はいつ？。今回は掲載記事が多く後記は次回をお楽しみに!!

高浜地区　人口　1,504 人　男　682 人　女　822 人　世帯数　698 戸　高齢化率（65 才以上）637 人　42.35%　（平成 21 年 6 月 1 日現在）

■発行日／平成 21 年 7 月 1 日　■編集・発行／高浜地区振興会（42-1111）　■印刷／石本印刷所